

# 鹿児島から観光客大勢

## 西郷どん効果 北川町の宿陣跡資料館

延岡



延岡市北川町俵野の西郷隆盛宿陣跡資料館に大勢の観光客が訪れている。今月7、12、18日にはJ.A鹿児島みらいが企画したツアー「ふれあい旅行」に参加した約300人が訪れ、併せて延岡市内観光を楽しんだ。

旅行は大分県別府市に宿泊し、翌日に熊本県阿蘇方面を観光する1泊2日の行程。初日に延岡市に立ち寄り、大貫町のかわまち交流館で昼食、佐

大勢の観光客が訪れている延岡市北川町の西郷隆盛宿陣跡資料館

藤焼酎製造場で見学や買い物をした後、同資料館を訪れた。数年前の旅行でも延岡を訪れている。西郷隆盛のふるさと鹿児島県人、加えてNHK大河ドラマ「西郷どん」の影響もあって資料館は大人気。鹿児島市水吉町の菊水恭子さん(83)は

「西郷さんがここに立ち寄ったと思うと、胸がいっぱいになる」と感慨深げだった。

同資料館は昨年度、過去最高の1万4001人が入館。その後も4月は2624人、5月は3585人と例年より多い人が訪れている。市の担当課は、九州各県の旅行会

社やバス会社に延岡の営業活動をしており「延岡への観光客を増やすことにも、宿泊にもつながる」と。

# 延岡の自然、魅力語る

リバーパル  
五ヶ瀬川

## 土井館長が恒富小で講演



恒富小6年生を前に東北の自然の魅力語る土井さん(右)

延岡市牧町の河川資料館「リバーパル五ヶ瀬川」の土井裕子館長が20日、同市恒富小学校(佐々木浩己校長)で6年生40人を対象に講演し、「日本の自然はヨーロッパにも負けていない」と熱く語った。同市教育委員会の事業「子どもたちに伝えたいこと」の一環。

延岡出身の土井さんは東京で社会人になるまでに「自然」絵「まちづくり」に興味を持つ機会があったという。就職後に家庭の事情で帰延することになったが、延岡でもそれらを失わずに追及。道を切り開いて今の仕事にたどり着いた。

帰延後は特にまちづくりに熱中。別の用事でヨーロッパに行った際、つ

は負けていない。ただそれを楽しむべきがない。いろんな任掛けをしていかなければいけない。自身がりバーパル五ヶ瀬川を主会場に東海地区で毎秋実施する自然とアートを融合させた町おこし事業「東海さるく」を紹介。

その上で「延岡の魅力は自然が近いこと。自然の不思議を感じ、この中からノーベル賞の受賞者が出てきてほしい」といろんなことを発想し、ライト兄弟のように100年後も名前が残る人になってほしい。などと投げ掛けて締めくくった。

児童はメモを取るなどして熱心に聴講。田辺佑梨さんは「東北の自然がヨーロッパにも負けていないと知ってすごいと感じた。しっかり残していきたいように大事にしたい」と話した。